

## 令和3年度 学校評価アンケート結果についての関係分掌による分析

担当	分野	No.	質問項目	分析等
教務	学習指導	1	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている	<p>・生徒は肯定評価85%を上回った。C・D評価が減少し、全体的には昨年度(86.1%)より評価が上がった。ICT推進や、先生方の授業工夫、生徒の状況に応じた効果的な指導が生徒に自信を持たせているものではないかと考える。</p> <p>・「意欲を引き出し学力を身につけられる」評価が高く、多くの教科で90%を超えている。生徒の授業評価に対する関心が高くなっていると同時に、生徒の「能力を引き出し伸ばす」ための授業展開がなされている結果であると考え。今後、生徒の実態を把握し、理解度の向上につながる授業改善がなされたい。</p> <p>・また、多様化する授業形態に対応するため、ON-LINE授業実施とその恒常化を図るとともに、Classiを積極的に活用しての課題配信を全教職員が行える組織づくりを図り、生徒の学習機会の確保を推進していく。</p>
生徒	生徒指導	2	挨拶やマナーなどの基本的習慣の確立に関する指導が行われている	<p>肯定的評価の割合について、1学年と2学年は昨年度とほぼ変わらないが、3学年、保護者、教職員が低下した。容儀指導や学年集会時の服装・頭髪検査など行ってきたが、染髪や制服の着崩しなどについて一部の生徒の改善がみられなかった点が、今回の評価につながったと思われる。教職員が共通認識を持ちながら生徒指導部、学年を中心に継続的な指導に取り組んでいきたい。</p>
進路	進路指導	3	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている	<p>・肯定的評価がR2→R3:生徒91%→89%(同様)、保護者87%→82%(やや下降、R1と同様)。コロナ禍においても、進路ガイダンスや各種行事、進路情報の提供、担任との面談などがある程度機能していると思われる。</p> <p>・スタディーサポートⅠ(4月)→スタディーサポートⅡ(10月)→実力診断テスト(1月)という流れとその分析会実施については、進路目標の明確化に役立ったのではないかとと思われる。</p> <p>・全体で行う「キャリアセミナー」「進路ガイダンス」等に加え、任意参加の進路説明会等(校内・外)の案内を引き続き行っていきたい。</p>
保厚	教育相談	4	生徒にとって教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じてくれる体制は出来ている	<p>・R2 87.5% →R3 87.4%(生徒)          ・R2 81.3% →R3 75.2%(保護者)</p> <p>年々、精神面でのケアが必要な生徒が増加していることから常に予約が一杯である。カウンセラーを増やすなど対策が必要と考えられる。</p>
生徒	部活動	5	学校として部活動は活発に行われている	<p>昨年と変わらず、高い肯定的評価(生徒:99%、保護者:94%、教職員:95%)を得た。今後も学習とのバランスを図りながら、生徒の健やかな成長における部活動の重要性を認識させながら更なる活性化に努めていきたい。</p>
生徒	生徒会活動	6	学校として生徒会活動は活発に行われている。	<p>肯定的評価の割合をみると、生徒(R2:83%→R3:80%)は微減、保護者(R2:79%→R3:81%)と教職員(R2:91%→R3:93%)は微増という評価だった。新型コロナウイルス感染防止のため生徒会執行部が全校生徒と対面する機会が少なかったことが影響していると思われる。今後はコロナ禍における生徒会活動のあり方を生徒会執行部と模索していきたい。</p>

総務	特色ある学校	8	学校として地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。	運動部の小中学校への技術指導、合同練習や練習試合、文化部の地域の方を招いての本格的な活動および地域貢献、仙台大学との連携などが相俟っての成果と考える。今年度はコロナ禍により活動が制限され実施できないこともあった。
総務	防災	9	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	保護者の評価CDが34.1%は問題ありと捉え年度初めや避難訓練時等に構内での避難方法や連絡方法を配信する。また、安否確認訓練や引渡し訓練等の実施も検討していきたい。
教務	開かれた学校	10	保護者に対して学校HPや各種通信などで、学校の情報は適切に伝えられている	<p>・生徒評価は86.6%、保護者評価が78.3%と比較的高い数値を示しているが、学校HP更新については、部活動結果も含め、更新は十分でない。各部活動顧問は、大会結果のみならず、地域や中学生等が本校の良さを感じ取れるように定期的更新を「義務づけ」していきたい。</p> <p>・昨年度より、柴高通信は年3～4回、各中学校へ配信している。このことは、中学校訪問を行っていても「卒業生の活躍」を大変喜ばれているため、新年度においても継続的に作成、配信していく。</p> <p>・地域とともにある学校として、地域と連携した事業をより積極的に実施していくことが必要と考える。本校の取り組みを理解していただくとともに、地域の実情や課題等を高校側も把握し、共に課題解決と協働活動ができる関係性を強化していく。</p>
事務	施設設備	11	学校の施設・設備は整備されている	生徒・保護者からの回答は、83%以上がAまたはBと評価された。一方で、教職員からの評価は低めで、全体的にもD(全く違う)と回答された方が増えている。 校舎・体育館は築35年を経過し、施設設備の老朽化が見られるが、安全面を最優先に考慮し、維持管理及び整備に努めるとともに、不備・不便な部分は、順次改善を図りたい。
生徒	いじめ対策	12	【生徒】学校として日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる 【保護者】学校としていじめの問題に対する取り組み方針が保護者と共有されている	生徒と教職員の肯定的評価は昨年度と比較して上昇した(生徒R2:80%→R3:84%、教職員R2:89%→R3:95%)。一方で、保護者の肯定的評価は昨年同様に低かった(66.6%)。今後は学校生活アンケートの結果を保護者にClassiを活用して報告するなどして、学校の取り組みを周知していくことを検討したい。
生徒	総合満足度	13	学校生活は充実している	生徒の満足度は86.3%(昨年は82.8%)と昨年以上に学校生活に充実感を得ている生徒が増えた。特に2学年は昨年が75.7%だったのに対して今年は90.8%と大きく上昇した。保護者の満足度も昨年比で4.7%低下したものの88.2%と生徒の満足度よりも高い数値となった。今後は満足度の低い生徒の要因を把握するために面談等を実施して個々の生徒理解に努めていく必要がある。

保厚	保健厚生環境	14	【生徒のみ】日常の清掃活動をはじめとして環境の整備は適切に行われている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R2 84.0% → R3 86.3%(生徒)</li> <li>・R2 83.0% → R3 84.0%(教職員)</li> </ul> 清掃活動については若干生徒による評価が上がっている。今後も日常の清掃活動を効率的・効果的に実施していきたい。
保厚		15	健康診断や保健講話・保健だよりにより生徒の健康管理は適切に行われている	No. 15 健康診断・保健講話・保健便り(生徒) 93.9% ⇒ 96.6% " (保護者) 92.1% ⇒ 89.5% " (教職員) 100% ⇒ 98% この項目に関しては、生徒・保護者・教職員から高い評価を得ている。ただし保護者の数値が下がっていることから保護者向けにClassiでの配信を検討したい。
総務	総務	14	(保護者のみ) PTA会員相互の連携が図られており各種行事・研修がスムーズに運営されている	今年度もコロナの影響で、さまざまな行事が中止、または規模縮小という状態でPTA会員が顔を合わせるという機会が少なかった。来年度は新しい形での行事にも力を入れ、多くのPTA会員が顔を合わせる機会を作りたい。
教務	教務図書	16	学習、読書及び情報収集の場として図書室は適切に運営されている	肯定的な回答が生徒95.4%(R2:85.8%), 保護者79.6%(R2:81.3%)で、保護者の肯定的評価が若干低下したものの、生徒の肯定的評価は10%ほど増加している。主に学習や情報収集での利用が多い。今後も生徒一人一人に合わせた図書館運営に務めたい。
進路	進路指導	17	模試や課外講習などで進路達成に向けた実力養成は適切に行なわれている。	模試の受験率が極端に低いのが現状であるが、2学年を中心に受験者が増加傾向である。教員の肯定的評価は79%(R2:66%)とやや上昇しているが、5分の1は否定的評価であるので、具体的な意見を伺いたい。また、3年生に対する公務員講習、面接指導、総合型・学校推薦型入試対策の個別指導や2学年での自主学習サポートなどにより、肯定的評価(生徒93%、保護者78%)が多いと考えられる。
教務	教務図書	18	芸術鑑賞会など情操を養うための行事が適切に行われている	肯定的な回答が生徒93.6%(R2:87.9%), 保護者88.2%(R2:77.5%)の結果であった。生徒・保護者ともに肯定的評価が約5%程増加。コロナウイルス感染防止対策として、今年度は2部制での実施できたことによる。今後もコロナウイルス感染症防止対策として、2部制での開催を基本としたい。また、生徒の芸術性を高め、情操教育が図れる内容を吟味し、行事として継続したい。